

6 病害虫の防除(出芽期から収穫期まで)

直播栽培でも移植栽培と同様に、発生予察を徹底し病害虫の発生防止を心がけましょう！



卵塊



幼虫



蛹のに入った繭

イネドロオウムシ



成虫



幼虫の葉の食害



土繭から出した蛹

幼虫

土繭



成虫

イネミズゾウムシ



成虫の葉の食害

幼虫は根を食害・切断し、害を与える。



幼虫

ニカメイガ



幼虫の茎への侵入



成虫

フタオビコヤガ



※成長を終えた幼虫は、葉を1枚切り取り、3つに折って「船」を造り、中で蛹となる。

ヒメトビウンカ



※縞葉枯病は、ウイルスを保毒したヒメトビウンカが媒介し生じる。

アワヨトウ



※アワヨトウの幼虫は発生密度が増大するにつれ、黒色となる。

※写真・図提供/中央農業試験場・北海道米麦改良協会・バイエルクロップサイエンス

アカヒゲホソミドリカスミカメ 赤髭細緑霞亀 *Trigonotylus caelestialium*



卵



1 齡



5 齡



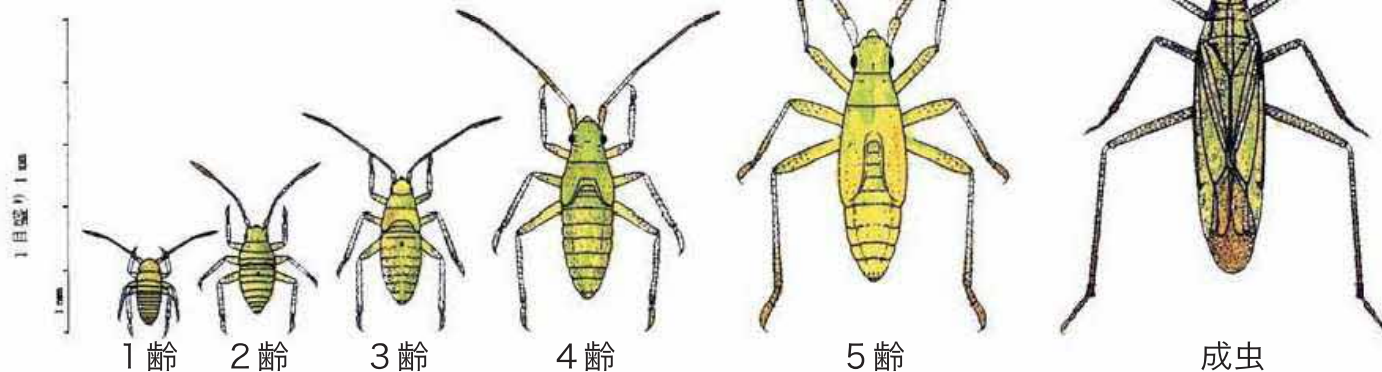
斑點米



成虫

<特徴>

成虫の体長は5～6mm。眼は黒色で半球状。触角は紅色で体長ほどの長さがある。



1 齡

2 齡

3 齡

4 齡

5 齡

成虫

※写真・図提供/中央農業試験場・北海道米麦改良協会・バイエルクロップサイエンス

いもち病

病原:カビ



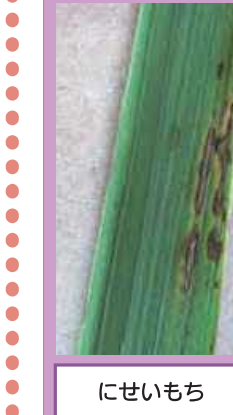
Pyricularia oryzae Cavara

種子～出穂まで



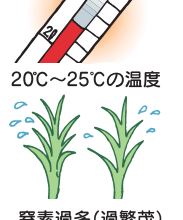
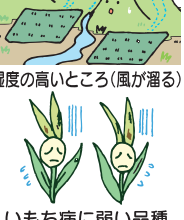

 <p>1 種籾に形成した いもち病菌の胞子</p>	 <p>2 苗いもち</p>
 <p>3 玄米に形成した いもち病菌の胞子</p>	 <p>4 本田での置苗に早期発病</p>
 <p>5 本葉での早期発病</p>	 <p>6 置苗から激発</p>

葉いもち病

★★★★ いもち病の病斑を見極めよう!

 <p>7 進展型</p>	 <p>8 慢性型</p>	 <p>にせいもち</p>
--	---	--

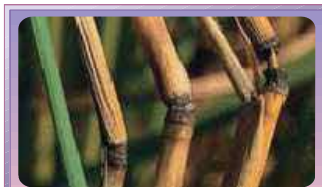
葉いもちの早期発見のポイント

 <p>降雨(特に長雨)</p>	 <p>日照不足</p>	<p>見歩き → 巡回</p>	<p>9 下葉の病斑</p>
 <p>20℃～25℃の温度</p> <p>窒素過多(過繁茂)</p>	 <p>湿度の高いところ(風が濡る)</p> <p>いもち病に弱い品種</p>		

いもち病が出やすい条件

下葉の予察の徹底 (6月中旬以降)

出穂～成熟



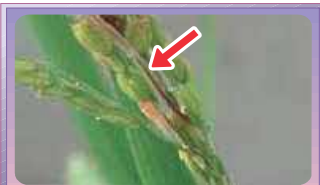
10 節いもち



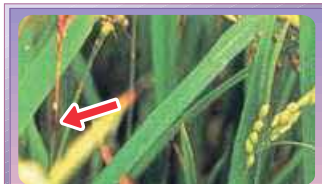
11 もみいもち



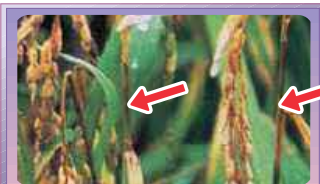
12 葉節いもち



13 枝梗いもち



14 穂首いもち

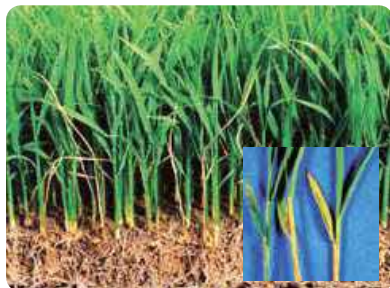


15 ミゴいもち

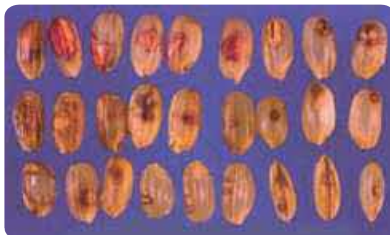


16 ズリ込み症状

褐条病



紅変米



紋枯病



ばか苗病



褐変穂



葉しょう褐変病

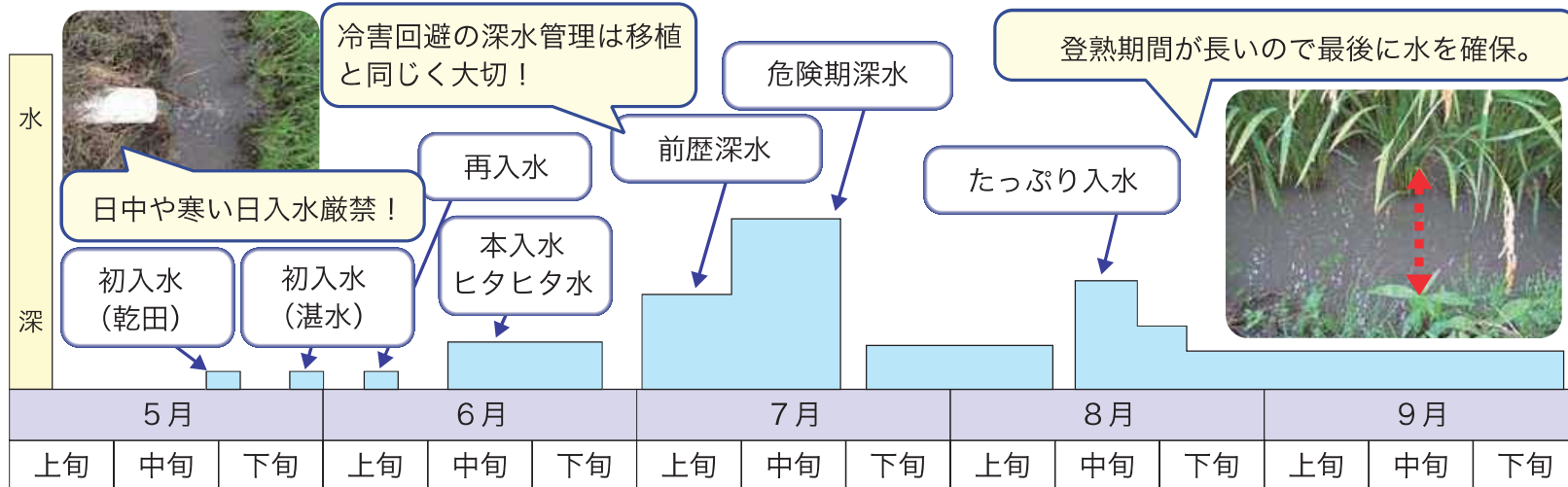


水稻主要病害



※写真・図提供/中央農業試験場・北海道米麦改良協会・ホクサン

7 水管理の実際（4葉期から収穫期まで）



は種
5/7頃

出芽期
6/2頃

幼穂形成期
7/8頃

出穂期
8/7頃

成熟期
9/28頃

